

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
設定日	2003年9月2日
信託期間	2003年9月2日～2023年8月21日（約20年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	エマージング債券ファンド（毎月分配型） ・エマージング債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 エマージング債券マザーファンド ・新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を主要投資対象とします。
投資制限	エマージング債券ファンド（毎月分配型） ・株式（転換社債からの転換等に限る）への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 エマージング債券マザーファンド ・株式（転換社債からの転換等に限る）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月20日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 * 分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

運用報告書（全体版）

第32作成期

決算日

第186期	2019年3月20日
第187期	2019年4月22日
第188期	2019年5月20日
第189期	2019年6月20日
第190期	2019年7月22日
第191期	2019年8月20日

エマージング債券ファンド （毎月分配型）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「エマージング債券ファンド（毎月分配型）」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第32作成期（第186期～第191期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

（旧：大和住銀投信投資顧問）
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク 期中騰落率	公社債率 組入比率	債券先物率 組入比率	純資産額
	(分配落)	税分配金	期騰落率				
第162期 (2017年3月21日)	円 7,223	円 30	% 0.2	% 0.3	% 95.3	% -	百万円 9,134
第163期 (2017年4月20日)	7,087	30	△1.5	△1.5	95.7	-	8,902
第164期 (2017年5月22日)	7,260	30	2.9	3.0	95.3	-	9,022
第165期 (2017年6月20日)	7,316	30	1.2	1.3	96.8	-	9,022
第166期 (2017年7月20日)	7,285	30	△0.0	0.1	94.0	-	8,857
第167期 (2017年8月21日)	7,170	30	△1.2	△1.4	94.8	-	8,622
第168期 (2017年9月20日)	7,386	30	3.4	3.4	93.8	-	8,808
第169期 (2017年10月20日)	7,451	30	1.3	1.4	94.7	-	8,807
第170期 (2017年11月20日)	7,339	30	△1.1	△1.1	95.4	-	8,602
第171期 (2017年12月20日)	7,416	30	1.5	1.7	92.9	-	8,617
第172期 (2018年1月22日)	7,258	30	△1.7	△1.8	95.6	-	8,356
第173期 (2018年2月20日)	6,845	30	△5.3	△5.6	94.3	-	7,852
第174期 (2018年3月20日)	6,742	30	△1.1	△0.8	96.0	-	7,700
第175期 (2018年4月20日)	6,820	30	1.6	1.4	94.8	-	7,721
第176期 (2018年5月21日)	6,826	30	0.5	0.5	91.8	-	7,692
第177期 (2018年6月20日)	6,606	30	△2.8	△2.2	95.5	-	7,354
第178期 (2018年7月20日)	6,911	30	5.1	5.3	95.4	-	7,655
第179期 (2018年8月20日)	6,641	30	△3.5	△3.0	95.6	-	7,285
第180期 (2018年9月20日)	6,740	30	1.9	1.6	96.5	-	7,323
第181期 (2018年10月22日)	6,732	30	0.3	△0.0	95.7	-	7,213
第182期 (2018年11月20日)	6,634	30	△1.0	△0.8	95.9	-	7,078
第183期 (2018年12月20日)	6,665	30	0.9	1.3	94.7	-	7,052
第184期 (2019年1月21日)	6,617	30	△0.3	△0.1	94.6	-	6,986
第185期 (2019年2月20日)	6,742	30	2.3	3.0	95.4	-	7,064
第186期 (2019年3月20日)	6,867	30	2.3	2.3	95.5	-	7,118
第187期 (2019年4月22日)	6,883	30	0.7	1.1	95.6	-	7,290
第188期 (2019年5月20日)	6,731	30	△1.8	△1.5	95.2	-	7,113
第189期 (2019年6月20日)	6,763	30	0.9	0.8	96.4	-	7,108
第190期 (2019年7月22日)	6,877	30	2.1	1.7	93.8	-	7,171
第191期 (2019年8月20日)	6,669	30	△2.6	△0.9	94.7	-	6,937

当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドとは、JPモルガン社が公表する債券指数です。JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）とは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 率 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第186期	(期首)2019年2月20日	円 6,742	% —	% —	% 95.4	% —
	2月末	6,798	0.8	0.8	95.1	—
	(期末)2019年3月20日	6,897	2.3	2.3	95.5	—
第187期	(期首)2019年3月20日	6,867	—	—	95.5	—
	3月末	6,820	△0.7	△0.2	94.9	—
	(期末)2019年4月22日	6,913	0.7	1.1	95.6	—
第188期	(期首)2019年4月22日	6,883	—	—	95.6	—
	4月末	6,838	△0.7	△0.4	95.6	—
	(期末)2019年5月20日	6,761	△1.8	△1.5	95.2	—
第189期	(期首)2019年5月20日	6,731	—	—	95.2	—
	5月末	6,712	△0.3	△0.3	94.5	—
	(期末)2019年6月20日	6,793	0.9	0.8	96.4	—
第190期	(期首)2019年6月20日	6,763	—	—	96.4	—
	6月末	6,800	0.5	0.6	95.9	—
	(期末)2019年7月22日	6,907	2.1	1.7	93.8	—
第191期	(期首)2019年7月22日	6,877	—	—	93.8	—
	7月末	6,947	1.0	1.0	94.5	—
	(期末)2019年8月20日	6,699	△2.6	△0.9	94.7	—

*騰落率は期首比です。

*期末基準価額は分配金込み

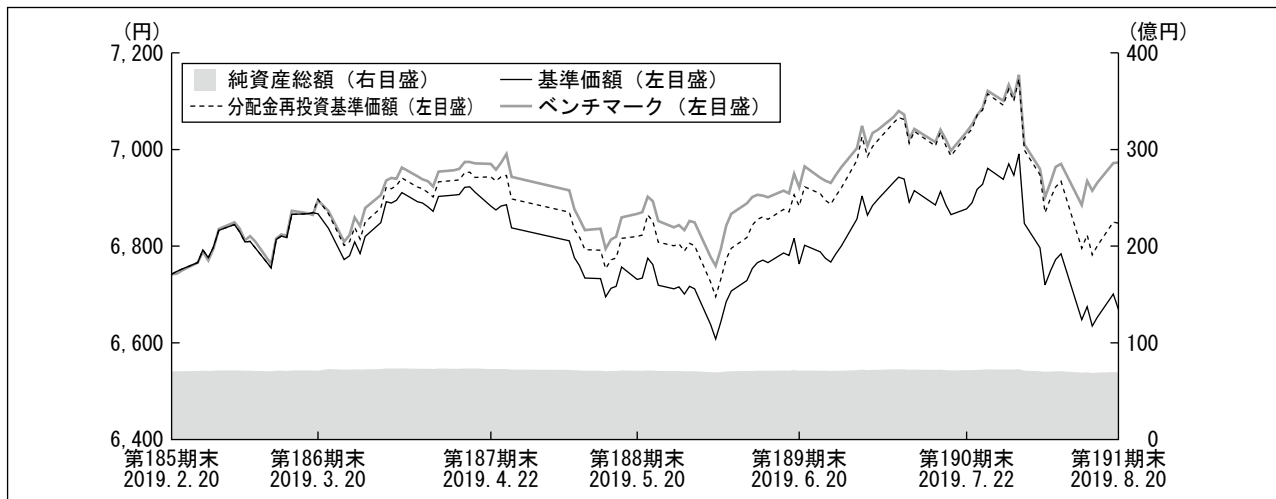
*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。

*JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）は、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

*JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）は、作成期首の基準価額を基準に指数化しております。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第186期首：6,742円

第191期末：6,669円（作成対象期間における期中分配金合計額 180円）

騰落率：+1.6%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、エマージング債券マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資しました。

（上昇要因）

ブラジルは、年金改革の進展とともに債券価格が上昇し、絶対リターンに貢献しました。国営石油会社のPetrobrasや、厳選した社債のポジションは良好なりターンとなりました。ウクライナは投資家センチメントが改善したことを背景にプラスのリターンとなりました。最近行われた大統領選挙の結果を受けて同国の債券価格は上昇しました。南アフリカはGDP（国内総生産）成長率がプラスとなり、テクニカル・リセッション（景気後退）から脱したことで、プラスのリターンとなりました。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

（下落要因）

アルゼンチンは、作成期末の少し前に行われた大統領選挙の予備選挙で、ポピュリストの野党候補が予想外の強さを見せたことを受けて、資産価格が急落しました。同国のIMF（国際通貨基金）プログラムに対する政治的コミットメントが揺らぐのではないかと疑問視されたことで、アルゼンチンペソも著しく下落しました。

【投資環境】

当作成期は投資家のリスク選好姿勢が再び高まり、また米国債利回りが低下したことを背景に、新興国債券市場は堅調なリターンとなりました。急速な資金回帰が追い風となったほか、世界的に利回りが低下したことで新興国債券の魅力が高まりました。IMFは2019年の世界経済の成長見通しを引き下げ、貿易摩擦と緊縮的な金融情勢によりリスクバランスは下向きであると指摘しました。7月、FRB（米連邦準備制度理事会）はFF（フェデラル・ファンド）金利の誘導目標を0.25%引き下げ、量的引き締めについても2ヵ月前倒して終了しましたが、7月のFOMC（米連邦公開市場委員会）声明が予想よりもハト派色の弱いものであった

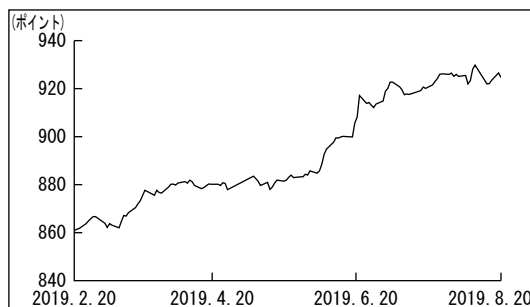
ことは投資家の失望を買いました。中国の2019年第2四半期のGDP成長率は6.2%と予想通りでしたが、27年ぶりの低成長となりました。各国固有の要因によって、国別のリターンにばらつきが生まれました。トルコは中央銀行の独立性に対する懸念が高まったことにより、変動の大きい市場環境となりました。アルゼンチンは作成期末の少し前に行われた大統領選挙の予備選挙で野党候補が予想外の強さを見せたことを背景に、資産価格が急落しました。南アフリカ、インド、インドネシアは国政選挙を終え、市場友好的な現職が再選を果たしました。

【ポートフォリオ】

■エマージング債券ファンド（毎月分配型）

主要投資対象であるエマージング債券マザーファンドを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の実質的な公社債組入比率は94.7%としました。

JPMorgan EMBI グローバル・ダイバーシファイドの推移



エマージング債券ファンド（毎月分配型）

■エマージング債券マザーファンド

当作成期の騰落率は、+2.4%となりました。

エクアドルは、モレノ大統領の財政健全化政策によって財政赤字が縮小したことから同国のアンダーウェイトを解消しました。現在、同国のポジションはオーバーウェイトとなっています。エクアドルは作成期中にIMFから融資を受けることで合意しました。トルコは改革の可能性が低いと見て、エクスポージャーを引き下げました。社債のポジションは概ね維持した一方、ソブリン債のポジションを減らしました。非ベンチマークの高クオリティ国であるバハマとイスラエルのポジションは維持しました。ウズベキスタンを周辺地域と比較して魅力的なバリュエーション（投資価値評価）で新たに組み入れました。モロッコのオーバーウェイトポジションを構築しました。高クオリティの同国ソブリン債は魅力的なリスク調整後の利回りを提供しています。セルビアは長期間アウトパフォーマンスが続いたため、エクスポージャーを縮小しました。

債券種別構成（2019年8月20日現在）

種別	比率
国債	67.2%
特殊債、社債等	26.9%
キャッシュ等	5.9%

*純資産総額に対する評価額の割合

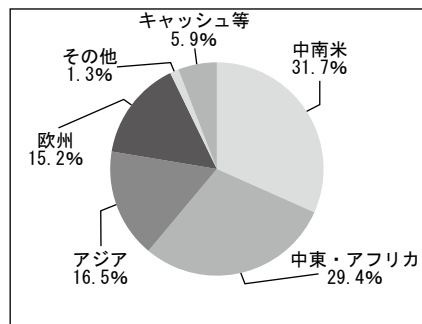
ポートフォリオの概要（2019年8月20日現在）

デュレーション	6.9年
平均格付け	BB+
直接利回り	5.8%
最終利回り	5.4%

※デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※ファンドの最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります。

地域別資産構成（2019年8月20日現在）



*トルコは地域別構成において中東・アフリカにカウントしております。

*純資産総額に対する評価額の割合

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

【ベンチマークとの差異】

基準価額（分配金再投資ベース）の騰落率は+1.6%となり、ベンチマークであるJPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）の騰落率+3.4%を1.8%下回りました。

当ファンドの主要投資対象であるエマージング債券マザーファンドにおける主な差異の要因は、以下の通りです。

（主なプラス要因）

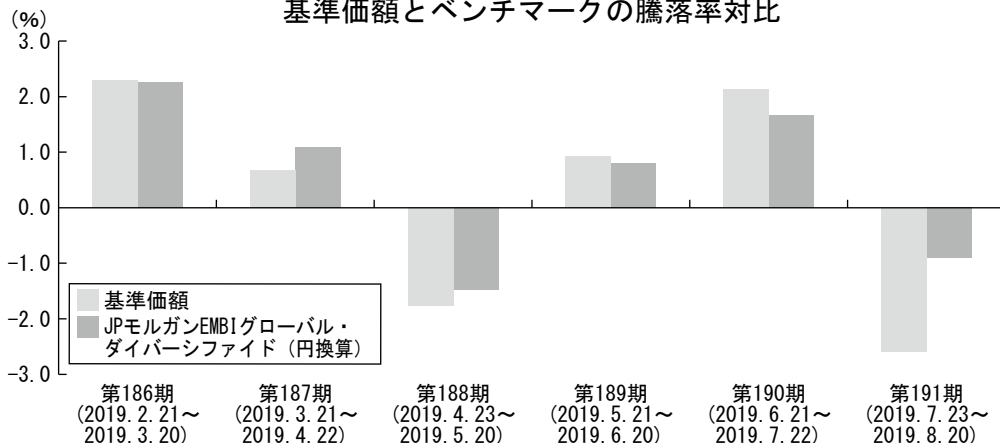
ベネズエラの非保有は相対パフォーマンスにプラスとなりました。政治的停滞と政権交代に対する熱意の低下を背景に、同国はアンダーパフォームしました。また、レバノンの非保有も相対パフォーマンスにプラスとなりました。同国は広範な市場の上昇に出遅れました。同国の新政府は、多大な債務負担の管理や海外からの支援を受けるために必要な改革の実施が難航しました。さらに、ブラジルの銘柄選択も相対パフォーマンスに貢献しました。政府による年金制度改革の進展とともに、同国の債券価格は上昇しました。ウクライナも相対パフォーマンスにプラスとなりました。最近行われた大統領選挙の結果を受けて同国の債券価格は上昇しました。ウォロディミル・ゼレンスキー新大統領は、IMFプログラムに対する自身の取り組み姿勢を巡る懸念を払拭しました。

（主なマイナス要因）

アルゼンチンは、8月に大統領選挙の予備選挙の結果を受けて債券価格が急落したため、同国のオーバーウェイトは相対パフォーマンスを毀損しました。また、トルコのオーバーウェイトも相対パフォーマンスにマイナスとなりました。外貨準備残高の減少、市場への政府介入、不安定な政情を背景に同国の債券はマイナスとなりました。さらに、米国債利回りが低下する中、ペルー、ウルグアイ、フィリピンといったいくつかの投資適格級の長期ソブリン債のアンダーウェイトも相対パフォーマンスにマイナスとなりました。セルビアのオーバーウェイトも相対パフォーマンスにマイナスとなりました。米国債利回りが低下する中、デュレーション*の短い同国の債券は出遅れました。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が高い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

基準価額とベンチマークの騰落率対比



*基準価額の騰落率は、分配金込みで計算しております。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第186期～第191期の各期において30円とさせて頂きました。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期	第191期
	2019年2月21日 ～2019年3月20日	2019年3月21日 ～2019年4月22日	2019年4月23日 ～2019年5月20日	2019年5月21日 ～2019年6月20日	2019年6月21日 ～2019年7月22日	2019年7月23日 ～2019年8月20日
当期分配金 (円)	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率) (%)	0.43	0.43	0.44	0.44	0.43	0.45
当期の収益 (円)	29	30	22	29	30	22
当期の収益以外 (円)	0	—	7	0	—	7
翌期繰越分配対象額 (円)	1,793	1,793	1,786	1,786	1,788	1,780

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■エマージング債券ファンド（毎月分配型）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

■エマージング債券マザーファンド

大半の主要市場における堅調な経済成長、政府支出の厳格化、概ね均衡的な経常収支、合理的な経済政策など、引き続きファンダメンタルズ（基礎的条件）は広く下支え要因となっています。当面は、中国（貿易戦争と国内の財政刺激策）、メキシコ（大統領の政策方針）、アルゼンチン（IMFプログラム下での経済調整と大統領選挙）、トルコ（政治的圧力に対する改革意欲）といった新興国におけるいくつかの固有要因と併せて、外因的なマクロリスクが2019年の主要なドライバーとなると見えています。

当ファンドでは、いくぶん保守的なポジションを取っており、前向きな改革気運のある国など固有の投資機会や、ファンダメンタルズにおけるリスクに対して割安な市場に着目しています。また、改革の恩恵を受け、ソブリン債と比較してキャリーの魅力が高い準ソブリン債を選別的にオーバーウェイトとしています。低ベータの国のアンダーウェイトを継続する一方、ペルー、ウルグアイ、および湾岸諸国など、複数の国のウェイトを高めています。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

1万口当りの費用明細

項目	第186期～第191期		項目の概要
	2019年2月21日～2019年8月20日		
	金額	比率	
信託報酬	53円	0.779%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は6,819円です。
（投信会社）	(25)	(0.373)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(25)	(0.373)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.032)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	2	0.028	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.023)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	55	0.807	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

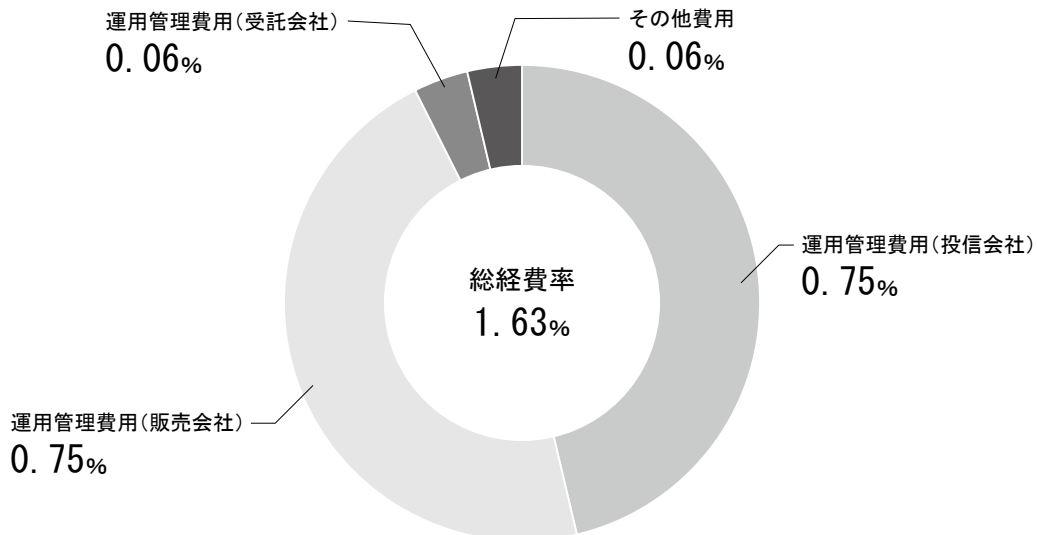
* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.63%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2019年2月21日から2019年8月20日まで）

決 算 期	第 186 期 ～ 第 191 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
エマージング債券マザーファンド	78,723	240,673	173,738	533,246

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

利害関係人との取引状況等

（2019年2月21日から2019年8月20日まで）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年8月20日現在

■親投資信託残高

	第 185 期 末	第 191 期 末	期 末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
エマージング債券マザーファンド	2,374,082	2,279,066	6,981,693

*エマージング債券マザーファンド全体の受益権口数は、2,279,066千口です。

投資信託財産の構成

2019年8月20日現在

項 目	第 191 期 末	期 末
	評 価 額	比 率
	千円	%
エマージング債券マザーファンド	6,981,693	100.0
コール・ローン等、その他	294	0.0
投資信託財産総額	6,981,987	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1アメリカ・ドル=106.65円、1ユーロ=118.20円

*エマージング債券マザーファンド

当期末における外貨建資産（6,836,258千円）の投資信託財産総額（6,985,901千円）に対する比率 97.9%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2019年3月20日)	(2019年4月22日)	(2019年5月20日)	(2019年6月20日)	(2019年7月22日)	(2019年8月20日) 現在
	第 186 期 末	第 187 期 末	第 188 期 末	第 189 期 末	第 190 期 末	第 191 期 末
(A) 資 産	7,185,636,260円	7,347,237,606円	7,156,009,002円	7,153,142,422円	7,214,754,687円	6,981,987,465円
エマージング債券マザーファンド(評価額)	7,184,606,738	7,347,227,568	7,156,002,285	7,150,364,052	7,213,412,363	6,981,693,403
未 収 入 金	1,029,522	10,038	6,717	2,778,370	1,342,324	294,062
(B) 負 債	67,619,567	57,021,912	42,431,268	44,484,748	42,864,697	44,021,467
未 払 収 益 分 配 金	31,097,759	31,775,364	31,704,138	31,534,148	31,285,441	31,208,506
未 払 解 約 金	27,857,718	14,734,651	1,856,049	3,231,529	1,353,994	3,559,644
未 払 信 託 報 酬	8,605,166	10,381,880	8,681,619	9,464,800	9,903,181	8,870,494
そ の 他 未 払 費 用	58,924	130,017	189,462	254,271	322,081	382,823
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	7,118,016,693	7,290,215,694	7,113,577,734	7,108,657,674	7,171,889,990	6,937,965,998
元 本	10,365,919,944	10,591,788,131	10,568,046,074	10,511,382,903	10,428,480,620	10,402,835,442
次 期 繰 越 損 益 金	△ 3,247,903,251	△ 3,301,572,437	△ 3,454,468,340	△ 3,402,725,229	△ 3,256,590,630	△ 3,464,869,444
(D) 受 益 権 総 口 数	10,365,919,944口	10,591,788,131口	10,568,046,074口	10,511,382,903口	10,428,480,620口	10,402,835,442口
1万口当り基準価額(C/D)	6.867円	6.883円	6.731円	6.763円	6.877円	6.669円

*元本状況

期首元本額 10,478,204,851円 10,365,919,944円 10,591,788,131円 10,568,046,074円 10,511,382,903円 10,428,480,620円

期中追加設定元本額 5,880,797円 305,657,579円 6,489,306円 6,547,149円 7,833,107円 18,377,063円

期中一部解約元本額 118,165,704円 79,789,392円 30,231,363円 63,210,320円 90,735,390円 44,022,241円

*元本の欠損 3,247,903,251円 3,301,572,437円 3,454,468,340円 3,402,725,229円 3,256,590,630円 3,464,869,444円

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

損益の状況

項 目	自2019年2月21日 至2019年3月20日	自2019年3月21日 至2019年4月22日	自2019年4月23日 至2019年5月20日	自2019年5月21日 至2019年6月20日	自2019年6月21日 至2019年7月22日	自2019年7月23日 至2019年8月20日
	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期	第 191 期
(A) 有価証券売買損益	169,279,237円	59,321,474円	△ 119,839,000円	74,281,368円	160,532,449円	△ 176,137,912円
売 買 益	170,303,283	59,629,679	243,407	74,502,594	161,368,549	403,267
売 買 損	△ 1,024,046	△ 308,205	△ 120,082,407	△ 221,226	△ 836,100	△ 176,541,179
(B) 信託報酬等	△ 8,664,090	△ 10,452,973	△ 8,741,064	△ 9,529,609	△ 9,970,991	△ 8,931,236
(C) 当期損益金(A+B)	160,615,147	48,868,501	△ 128,580,064	64,751,759	150,561,458	△ 185,069,148
(D) 前期繰越損益金	549,021,216	673,463,126	688,586,309	525,143,800	553,544,638	669,983,538
(E) 追加信託差損益金	△3,926,441,855	△3,992,128,700	△3,982,770,447	△3,961,086,640	△3,929,411,285	△3,918,575,328
(配当等相当額)	(199,985,680)	(252,910,312)	(253,648,612)	(253,301,168)	(252,513,435)	(254,736,060)
(売買損益相当額)	(△4,126,427,535)	(△4,245,039,012)	(△4,236,419,059)	(△4,214,387,808)	(△4,181,924,720)	(△4,173,311,388)
(F) 計 (C+D+E)	△3,216,805,492	△3,269,797,073	△3,422,764,202	△3,371,191,081	△3,225,305,189	△3,433,660,938
(G) 収益分配金	△ 31,097,759	△ 31,775,364	△ 31,704,138	△ 31,534,148	△ 31,285,441	△ 31,208,506
次期繰越損益金(F+G)	△3,247,903,251	△3,301,572,437	△3,454,468,340	△3,402,725,229	△3,256,590,630	△3,464,869,444
追加信託差損益金	△3,926,441,855	△3,992,128,700	△3,982,770,447	△3,961,086,640	△3,929,411,285	△3,918,575,328
(配当等相当額)	(199,990,898)	(253,209,688)	(253,653,628)	(253,309,901)	(252,523,688)	(254,760,309)
(売買損益相当額)	(△4,126,432,753)	(△4,245,338,388)	(△4,236,424,075)	(△4,214,396,541)	(△4,181,934,973)	(△4,173,335,637)
分配準備積立金	1,659,066,447	1,646,878,144	1,634,510,696	1,624,019,110	1,612,086,568	1,597,681,407
繰越損益金	△ 980,527,843	△ 956,321,881	△1,106,208,589	△1,065,657,699	△ 939,265,913	△1,143,975,523

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

*当作成期中において、親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は14,907,547円です。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期	第 191 期
(A) 配当等収益(費用控除後)	30,327,934円	31,996,902円	24,034,751円	30,814,024円	33,362,702円	23,601,106円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	199,990,898	253,209,688	253,653,628	253,309,901	252,523,688	254,760,309
(D) 分配準備積立金	1,659,836,272	1,646,656,606	1,642,180,083	1,624,739,234	1,610,009,307	1,605,288,807
分配可能額(A+B+C+D)	1,890,155,104	1,931,863,196	1,919,868,462	1,908,863,159	1,895,895,697	1,883,650,222
(1万円当り分配可能額)	(1,823.43)	(1,823.93)	(1,816.67)	(1,816)	(1,818)	(1,810.71)
収益分配金	31,097,759	31,775,364	31,704,138	31,534,148	31,285,441	31,208,506
(1万円当り収益分配金)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

分配金のお知らせ

決算期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期	第 191 期
1 万口当たり分配金(税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

大和住銀投信投資顧問株式会社は、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となりました。

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

エマージング債券マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年8月20日

(第32期：2019年2月21日～2019年8月20日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式（転換社債からの転換等に限る）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

エマージング債券マザーファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率	騰落率	騰落率			
第28期 (2017年8月21日)	28,743	2.4%	1.8%	94.2%	—	8,671	
第29期 (2018年2月20日)	28,353	△1.4%	△2.3%	93.7%	—	7,899	
第30期 (2018年8月20日)	28,471	0.4%	1.1%	95.0%	—	7,328	
第31期 (2019年2月20日)	29,928	5.1%	5.1%	94.8%	—	7,105	
第32期 (2019年8月20日)	30,634	2.4%	3.4%	94.1%	—	6,981	

当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドとは、JPモルガン社が公表する債券指数です。JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）とは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首)2019年2月20日	29,928	—	—	94.8%	—	
2月末	30,188	0.9%	0.8%	95.0%	—	
3月末	30,450	1.7%	2.0%	94.9%	—	
4月末	30,702	2.6%	3.0%	95.6%	—	
5月末	30,318	1.3%	1.6%	94.4%	—	
6月末	30,889	3.2%	3.3%	95.8%	—	
7月末	31,740	6.1%	5.4%	94.4%	—	
(期末)2019年8月20日	30,634	2.4%	3.4%	94.1%	—	

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：29,928円
 期末：30,634円
 騰落率：+2.4%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

ブラジルは、年金改革の進展とともに債券価格が上昇し、絶対リターンに貢献しました。国営石油会社のPetrobrasや、厳選した社債のポジションは良好なリターンとなりました。ウクライナは投資家センチメントが改善したことを背景にプラスのリターンとなりました。最近行われた大統領選挙の結果を受けて同国の債券価格は上昇しました。南アフリカはGDP（国内総生産）成長率がプラスとなり、テクニカル・リセッション（景気後退）から脱したことで、プラスのリターンとなりました。

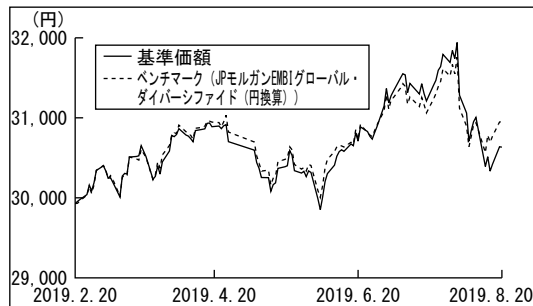
(下落要因)

アルゼンチンは、期末の少し前に行われた大統領選挙の予備選挙で、ポピュリストの野党候補が予想外の強さを見せたことを受けて、資産価格が急落しました。同国のIMF（国際通貨基金）プログラムに対する政治的コミットメントが揺らぐのではないかと疑問視されたことで、アルゼンチンペソも著しく下落しました。

【投資環境】

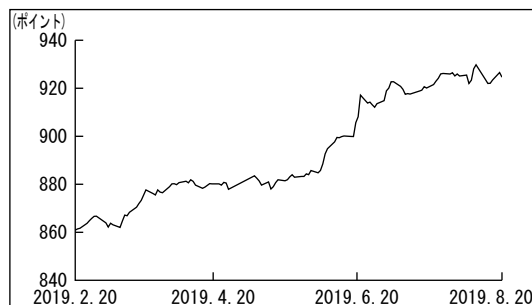
当期は投資家のリスク選好姿勢が再び高まり、また米国債利回りが低下したことを背景に、新興国債券市場は堅調なリターンとなりました。急速な資金回帰が追い風となったほか、世界的に利回りが低下したことで新興国債券の魅力が高まりました。IMFは2019年の世界経済の成長見通しを引き下げ、貿易摩擦と緊縮的な金融情勢によりリスクバランスは下向きであると指摘しました。7月、FRB（米連邦準備制度理事会）はFF（フェデラル・ファンド）金利の誘導目標を0.25%引き下げ、量的引き締めについても2ヵ月前倒して終了しましたが、7月のFOMC（米連邦公開市場委員会）声明が予想よりもハト派色の弱いものであったことは投資家の失望を買いました。中国の2019年第2四半期のGDP成長率は6.2%と予想通りでしたが、27年ぶりの低成長となりました。各国固有の要因によって、国別のリターンにばらつきが生じました。トルコは中央銀行の独立性に対する懸念が高まったことにより、変動の大きい市場環境となりました。アルゼンチンは期末の少し前に行われた大統領選挙の予備選挙で野党候補が予想外の強さを見せたことを背景に、資産価格が急落しました。南アフリカ、インド、インドネシアは国政選挙を終え、市場友好的な現職が再選を果たしました。

基準価額の推移



*ベンチマーク（JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算））は、期首の基準価額を基準に指数化しております。

JPMorgan EMBI Global Diversifiedの推移



エマージング債券マザーファンド

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+2.4%となりました。

エクアドルは、モレノ大統領の財政健全化政策によって財政赤字が縮小したことから同国のアンダーウェイトを解消しました。現在、同国のポジションはオーバーウェイトとなっています。エクアドルは期中にIMFから融資を受けることで合意しました。トルコは改革の可能性が低いと見て、エクスポージャーを引き下げました。社債のポジションは概ね維持した一方、ソブリン債のポジションを減らしました。非ベンチマークの高クオリティ国であるバハマとイスラエルのポジションは維持しました。ウズベキスタンを周辺地域と比較して魅力的なバリュエーション（投資価値評価）で新たに組み入れました。モロッコのオーバーウェイトポジションを構築しました。高クオリティの同国ソブリン債は魅力的なりスク調整後の利回りを提供しています。セルビアは長期間アウトパフォーマンスが続いたため、エクスポージャーを縮小しました。

債券種別構成 (2019年8月20日現在)

種別	比率
国債	67.2%
特殊債、社債等	26.9%
キャッシュ等	5.9%

*純資産総額に対する評価額の割合

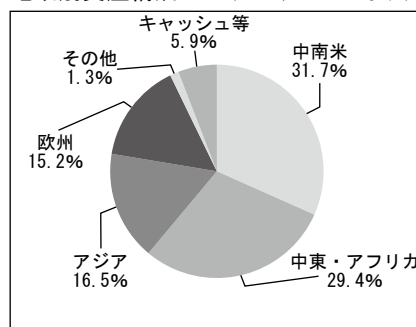
ポートフォリオの概要 (2019年8月20日現在)

デュレーション	6.9年
平均格付け	BB+
直接利回り	5.8%
最終利回り	5.4%

※デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※ファンドの最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります。

地域別資産構成 (2019年8月20日現在)



*トルコは地域別構成において中東・アフリカにカウントしております。

*純資産総額に対する評価額の割合

【ベンチマークとの差異】

基準価額の騰落率は、ベンチマークであるJPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）の騰落率+3.4%を1.0%下回りました。

（主なプラス要因）

ベネズエラの非保有は相対パフォーマンスにプラスとなりました。政治的停滞と政権交代に対する熱意の低下を背景に、同国はアンダーパフォーマンスしました。また、レバノンの非保有も相対パフォーマンスにプラスとなりました。同国は広範な市場の上昇に出遅れました。同国の新政府は、多大な債務負担の管理や海外からの支援を受けるために必要な改革の実施が難航しました。さらに、ブラジルの銘柄選択も相対パフォーマンスに貢献しました。政府による年金制度改革の進展とともに、同国の債券価格は上昇しました。ウクライナも相対パフォーマンスにプラスとなりました。最近行われた大統領選挙の結果を受けて同国の債券価格は上昇しました。ウォロディミル・ゼレンスキー新大統領は、IMFプログラムに対する自身の取り組み姿勢を巡る懸念を払拭しました。

（主なマイナス要因）

アルゼンチンは、8月に大統領選挙の予備選挙の結果を受けて債券価格が急落したため、同国のオーバーウェイトは相対パフォーマンスを毀損しました。また、トルコのオーバーウェイトも相対パフォーマンスにマイナスとなりました。外貨準備残高の減少、市場への政府介入、不安定な政情を背景に同国の債券はマイ

エマージング債券マザーファンド

ナスとなりました。さらに、米国債利回りが低下する中、ペルー、ウルグアイ、フィリピンといったいくつかの投資適格級の長期ソブリン債のアンダーウェイトも相対パフォーマンスにマイナスとなりました。セルビアのオーバーウェイトも相対パフォーマンスにマイナスとなりました。米国債利回りが低下する中、デュレーション*の短い同国の債券は出遅れました。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

今後の運用方針

大半の主要市場における堅調な経済成長、政府支出の厳格化、概ね均衡的な経常収支、合理的な経済政策など、引き続きファンダメンタルズ（基礎的条件）は広く下支え要因となっています。当面は、中国（貿易戦争と国内の財政刺激策）、メキシコ（大統領の政策方針）、アルゼンチン（IMFプログラム下での経済調整と大統領選挙）、トルコ（政治的圧力に対する改革意欲）といった新興国におけるいくつかの固有要因と併せて、外因的なマクロリスクが2019年の主要なドライバーとなると見えています。

当ファンドでは、いくぶん保守的なポジションを取っており、前向きな改革気運のある国など固有の投資機会や、ファンダメンタルズにおけるリスクに対して割安な市場に着目しています。また、改革の恩恵を受け、ソブリン債と比較してキャリーの魅力が高い準ソブリン債を選別的にオーバーウェイトとしています。低ベータの国のアンダーウェイトを継続する一方、ペルー、ウルグアイ、および湾岸諸国など、複数の国のウェイトを高めています。

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2019年2月21日～2019年8月20日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	7円	0.022%	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(7)	(0.022)	
合計	(0)	(0.000)	
	7	0.022	

期中の平均基準価額は30,715円です。

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2019年2月21日から2019年8月20日まで)

■公社債

				買付額	売付額	
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル		
			10,077	8,055		
				(1,704)		
	ユーロ	その他	特殊債券	687	1,683	
			社債券	4,090	5,002	
		国債証券	千ユーロ	千ユーロ		
			1,097	796		

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

*（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

*社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

エマージング債券マザーファンド

主要な売買銘柄

(2019年2月21日から2019年8月20日まで)

■公社債

当			期		
買	付	額	売	付	額
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
UKRAINE GOVERNMENT	9.75 11/01/28	80,949	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	4.35 09/10/24	79,149
PETROLEOS MEXICANOS	5.35 02/12/28	68,697	SOQ SUKUK A Q. S. C	3.241 01/18/23	77,220
ROMANIA	4.625 04/03/49	68,102	REPUBLIC OF GHANA	8.125 01/18/26	68,147
REPUBLIC OF ECUADOR	7.95 06/20/24	66,261	REPUBLIC OF TURKEY	7.375 02/05/25	55,361
PETROLEOS MEXICANOS	5.625 01/23/46	65,229	CNAC HK FINBRIDGE CO LTD	3 07/19/20	55,070
REPUBLIC OF ECUADOR	7.875 01/23/28	64,278	KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	5.375 04/24/30	46,021
REPUBLIC OF PARAGUAY	6.1 08/11/44	62,685	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	4.665 01/17/24	45,094
REPUBLICA ORIENT URUGUAY	5.1 06/18/50	61,889	DEVELOPMENT BANK OF KAZA	4.125 12/10/22	44,673
STATE OF QATAR	4.817 03/14/49	60,828	FED REPUBLIC OF BRAZIL	4.625 01/13/28	44,477
UKRAINE GOVERNMENT	7.75 09/01/25	59,251	BANCO NACIONAL COM EXT FL	08/11/26	43,435

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2019年2月21日から2019年8月20日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年8月20日現在

■公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区	分	当				期				末			
		額	面	金	額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率					
								外	外	外	5年以上	2年以上	2年未満
ア	メ	千	千	千	千	%	%	%	%	%			
	リ	アメリカ・ドル	アメリカ・ドル	円	円								
	カ	59,470	60,697	6,473,399	92.7	56.9	74.9	16.6	1.2				
ユ	ー	千	千										
	ロ	ユーロ	ユーロ										
	そ	710	830	98,222	1.4	0.6	1.4	—	—				
	他												
合	計	—	—	6,571,621	94.1	57.5	76.3	16.6	1.2				

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

エマージング債券マザーファンド

B 個別銘柄開示 外国（外貨建）公社債

銘柄	種類	当 利 率	期 額 面 金 額	評 価 額		末 償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
				千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ・ドル…アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
PANAMA	国債証券	6.7000	250	360	38,394	2036/01/26
REPUBLIC OF PANAMA	国債証券	7.1250	200	253	27,068	2026/01/29
REPUBLIC OF PANAMA	国債証券	3.8700	200	221	23,612	2060/07/23
DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	7.4500	100	118	12,664	2044/04/30
DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	6.8500	995	1,119	119,382	2045/01/27
REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	5.8750	375	376	40,194	2025/01/30
REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	6.3750	440	442	47,219	2027/01/18
REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	8.6250	230	262	27,963	2029/02/28
FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.6250	330	376	40,104	2041/01/07
FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.0000	855	905	96,531	2045/01/27
REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	3.7500	260	109	11,646	2038/12/31
REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	6.1250	775	1,011	107,863	2041/01/18
REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	4.0000	700	741	79,040	2024/02/26
REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	4.5000	300	328	35,046	2026/01/28
REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	7.9500	1,400	1,394	148,751	2024/06/20
REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	7.8750	600	555	59,191	2028/01/23
REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	9.6500	200	204	21,810	2026/12/13
REPUBLIC OF PERU	国債証券	2.8440	370	388	41,433	2030/06/20
REPUBLICA ORIENT URUGUAY	国債証券	5.1000	510	617	65,882	2050/06/18
UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	7.7500	1,650	1,716	183,037	2025/09/01
UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	7.7500	700	727	77,613	2021/09/01
UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	7.7500	400	412	43,982	2027/09/01
UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	9.7500	500	571	60,918	2028/11/01
REPUBLIC OF SERBIA	国債証券	7.2500	1,356	1,485	158,463	2021/09/28
GOVT OF BERMUDA	国債証券	4.7500	400	451	48,125	2029/02/15
PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.3500	800	857	91,399	2024/09/10
ISLAMIC REP OF PAKISTAN	国債証券	6.8750	400	392	41,860	2027/12/05
STATE OF QATAR	国債証券	4.8170	500	618	66,000	2049/03/14
REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	6.8750	150	144	15,430	2036/03/17
REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	4.8750	200	155	16,602	2043/04/16
REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	6.2500	1,500	1,526	162,788	2022/09/26
REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	4.8750	200	181	19,320	2026/10/09
REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	4.2500	500	441	47,116	2026/04/14
SOCIALIST REP OF VIETNAM	国債証券	5.5000	1,485	1,490	158,923	2028/03/12
SOCIALIST REP OF VIETNAM	国債証券	4.8000	500	541	57,748	2024/11/19
REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	6.2500	800	812	86,687	2021/07/27
REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	5.8750	600	597	63,741	2022/07/25
REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	6.8500	600	597	63,776	2025/11/03
REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	6.2000	400	374	39,933	2027/05/11
REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	6.1250	400	386	41,196	2025/06/03

エマージング債券マザーファンド

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	8.5000	700	738	78,759	2047/01/31
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	6.5880	500	503	53,655	2028/02/21
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	7.6003	200	210	22,435	2029/03/01
ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	7.9030	300	300	32,021	2048/02/21
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	4.6650	950	994	106,066	2024/01/17
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	5.8750	400	439	46,873	2025/09/16
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	5.6500	500	514	54,887	2047/09/27
REPUBLIC OF GHANA	国債証券	8.1250	1,150	1,219	130,051	2026/01/18
KINGDOM OF MOROCCO	国債証券	5.5000	400	487	51,990	2042/12/11
REPUBLIC OF NIGERIA	国債証券	6.5000	1,550	1,541	164,418	2027/11/28
REPUBLIC OF SENEGAL	国債証券	6.2500	600	579	61,750	2033/05/23
MONGOLIA INTL BOND	国債証券	5.1250	200	198	21,158	2022/12/05
REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	8.2800	455	225	24,055	2033/12/31
REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	6.8750	1,245	597	63,734	2027/01/26
REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	7.5000	1,750	855	91,219	2026/04/22
REPUBLIC OF GUATEMALA	国債証券	4.5000	350	359	38,354	2026/05/03
REPUBLIC OF GUATEMALA	国債証券	4.9000	200	210	22,449	2030/06/01
GOVERNMENT OF JAMAICA	国債証券	7.8750	600	763	81,459	2045/07/28
COSTA RICA GOVERNMENT	国債証券	4.3750	400	384	40,954	2025/04/30
REPUBLIC OF COSTA RICA	国債証券	7.0000	200	198	21,170	2044/04/04
COSTA RICA GOVERNMENT	国債証券	7.1580	200	200	21,410	2045/03/12
COMMONWEALTH OF BAHAMAS	国債証券	6.0000	1,300	1,444	154,013	2028/11/21
COMMONWEALTH OF BAHAMAS	国債証券	6.0000	650	722	77,006	2028/11/21
IVORY COAST	国債証券	5.7500	968	943	100,629	2032/12/31
IVORY COAST	国債証券	6.1250	200	184	19,658	2033/06/15
REPUBLIC OF PARAGUAY	国債証券	6.1000	500	613	65,390	2044/08/11
HAZINE MUSTESARLIGI VARL	国債証券	4.4890	440	415	44,282	2024/11/25
REPUBLIC OF KENYA	国債証券	7.2500	400	412	43,978	2028/02/28
OMAN GOV INTERNL BOND	国債証券	4.7500	565	540	57,691	2026/06/15
OMAN GOV INTERNL BOND	国債証券	4.7500	350	335	35,738	2026/06/15
SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.0000	400	485	51,779	2049/04/17
PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.5500	500	545	58,177	2026/03/29
REPUBLIC OF UZBEKISTAN	国債証券	4.7500	400	421	44,928	2024/02/20
REPUBLIC OF UZBEKISTAN	国債証券	5.3750	200	214	22,892	2029/02/20
PETROLEOS MEXICANOS	特殊債券	6.5000	550	496	52,997	2041/06/02
PETROLEOS MEXICANOS	特殊債券	5.5000	400	327	34,917	2044/06/27
ESKOM HOLDINGS SOC LTD	特殊債券	6.7500	500	515	55,013	2023/08/06
ESKOM HOLDINGS SOC LTD	特殊債券	7.1250	1,500	1,556	165,953	2025/02/11
DEVT BANK OF MONGOLIA	特殊債券	7.2500	200	203	21,737	2023/10/23
PEMEX PROJ FDG MASTER TR	社債証券	6.6250	950	864	92,198	2038/06/15
PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	5.6250	750	615	65,670	2046/01/23
PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	5.3500	700	645	68,869	2028/02/12
PETROBRAS GLOBAL FINANCE	社債証券	6.8500	290	317	33,866	2115/06/05

エマージング債券マザーファンド

銘柄	種類	当 期				末		償還年月日
		利 率	額 面 金 額	評 価 額				
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円			
PETROBRAS GLOBAL FINANCE	社 債 券	8.7500	1,495	1,868	199,303		2026/05/23	
PETROBRAS GLOBAL FINANCE	社 債 券	7.3750	350	413	44,121		2027/01/17	
KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	社 債 券	5.7500	200	232	24,822		2047/04/19	
KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	社 債 券	5.3750	300	339	36,194		2030/04/24	
ISRAEL ELECTRIC CORP	社 債 券	7.7500	1,350	1,791	191,091		2027/12/15	
ISRAEL ELECTRIC CORP LTD	社 債 券	4.2500	400	436	46,524		2028/08/14	
PERTAMINA PERSERO PT	社 債 券	5.6250	800	930	99,237		2043/05/20	
EXPORT-IMPORT BK INDIA	社 債 券	4.0000	200	208	22,256		2023/01/14	
EXPORT-IMPORT BK INDIA	社 債 券	3.3750	1,250	1,284	136,969		2026/08/05	
ESKOM HOLDINGS SOC LTD	社 債 券	6.3500	630	681	72,661		2028/08/10	
RUWAI POWER CO	社 債 券	6.0000	200	248	26,483		2036/08/31	
INSTITUTO COSTARRICENSE	社 債 券	6.3750	200	164	17,543		2043/05/15	
MEXICO CITY ARPT TRUST	社 債 券	5.5000	1,050	1,051	112,123		2047/07/31	
EMPRESA NACIONAL DEL PET	社 債 券	4.5000	200	210	22,450		2047/09/14	
CNAC HK FINBRIDGE CO LTD	社 債 券	4.6250	1,150	1,212	129,286		2023/03/14	
CNRC CAPITALE LTD	社 債 券	3.9000	400	401	42,854		— (※)	
SRILANKAN AIRLINES LTD	社 債 券	7.0000	200	199	21,223		2024/06/25	
UKRAINE RAIL (RAIL CAPL)	社 債 券	8.2500	400	408	43,513		2024/07/09	
通貨小計	—	—	59,470	60,697	6,473,399		—	
(ユーロ…その他)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円			
UKRAINE GOVERNMENT	国 債 証 券	6.7500	100	106	12,587		2026/06/20	
ROMANIA	国 債 証 券	4.6250	360	466	55,143		2049/04/03	
REPUBLIC OF SERBIA	国 債 証 券	1.5000	150	155	18,394		2029/06/26	
IVORY COAST	国 債 証 券	6.6250	100	102	12,096		2048/03/22	
ユーロ通貨小計	—	—	710	830	98,222		—	
合計	—	—	—	—	6,571,621		—	

(※) 当銘柄は永久劣後債であり、償還期限の定めがありません。一定の場合を除いて償還されずに利払いが継続される債券のことをいいます。

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

2019年8月20日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比	評 価 額	率
公 社 債	千円	%	千円	%
	6,571,621	94.1		
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	414,280	5.9		
投 資 信 託 財 産 総 額	6,985,901	100.0		

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=106.65円、1 ユーロ=118.20円

* 当期末における外貨建資産 (6,836,258千円) の投資信託財産総額 (6,985,901千円) に対する比率 97.9%

エマージング債券マザーファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年8月20日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	7,361,688,443円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	298,610,090
公 社 債(評価額)	6,571,621,638
未 収 入 金	399,095,905
未 収 利 息	86,103,967
前 払 費 用	6,256,843
(B) 負 債	379,949,049
未 払 金	379,654,987
未 払 解 約 金	294,062
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	6,981,739,394
元 本	2,279,066,855
次 期 繰 越 損 益 金	4,702,672,539
(D) 受 益 権 総 口 数	2,279,066,855口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	30,634円

*元本状況

期首元本額	2,374,082,050円
期中追加設定元本額	78,723,302円
期中一部解約元本額	173,738,497円

*元本の内訳

エマージング債券ファンド(毎月分配型)	2,279,066,855円
---------------------	----------------

損益の状況

自2019年2月21日
至2019年8月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	202,287,572円
受 取 利 息	202,331,454
そ の 他 収 益 金	205
支 払 利 息	△ 44,087
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 31,482,861
売 買 益	395,846,257
売 買 損	△ 427,329,118
(C) そ の 他 費 用	△ 1,606,841
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	169,197,870
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	4,731,033,022
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 359,508,298
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	161,949,945
(H) 計 (D+E+F+G)	4,702,672,539
次 期 繰 越 損 益 金(H)	4,702,672,539

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

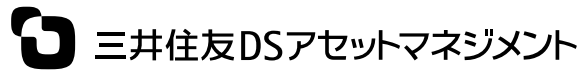
*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。(2019年4月1日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。



三井住友DSアセットマネジメント